

# 2024年度米海軍佐世保基地内大学就学者募集

米海軍佐世保基地内大学就学実行委員会では国際性豊かな人材育成を図るため、米海軍佐世保基地内大学への日本人就学希望者を募集いたします。

## 1. 米海軍佐世保基地内大学とは

大学の名称ではなく、アメリカ海軍の軍人やその家族と軍属（民間人）がアメリカの大学を受ける機会を支援するための高等教育プログラム(Navy College Program)を指します。

※同基地に大学としての独立したキャンパスはなく、基地の施設内に大学の事務所や講座室などがあります。

## 2. 募集内容

佐世保では以下のアメリカの大学が日本人就学生を受け入れています。

メリーランド大学 - University of Maryland Global Campus (メリーランド州アデルファイに本部がある通信制教育に特化した州立大学)		募集人数
入学準備コース	ブリッジ・プログラム	若干名
正規入学コース	学部課程-準学士(短期大学相当)・学士(4年制大学相当)	
	大学院課程-修士	

- ブリッジ・プログラムとは、英語が母語でない方が、アメリカの大学教育を受けるために必要なアカデミックな英語力の向上を目的としているプログラムであり、学位は付きません。

※同プログラムは、最小実施人数を「9名」と大学が定めています。佐世保基地以外からの参加者と併せて「9名」に満たない場合は、大学の判断により『プログラムの開始時期の延期』や『翌年以降での実施』に変更される場合があります。

## 3. 学費

コース	学位およびプログラム	学位取得に必要な単位数	1講座の授業料 (教科書代込み)	(参考) 1単位当たりの授業料
入学準備	ブリッジ・プログラム	学位なし	750ドル	—
正規入学 (学部課程)	準学士	60単位以上	750ドル (3単位の講座の場合)	250ドル
	学士	120単位以上		
正規入学 (大学院課程)	修士(MBA)	36単位以上	2,100ドル (6単位の講座の場合)	350ドル

※就学手続きの際、別途、登録料として「50ドル」がかかります。(上記の金額は2023年度の場合です。)

- アメリカの教育年度が変わる8月に授業料の見直しがあるため、2024年8月以降の授業料は上記の金額とは異なる場合があります。
- 学費はアメリカドル建ての、クレジットカードでの支払いです。
- 受講講座の登録と授業料の支払いは学期ごとに手続きをします。(半年や年単位の支払いではありません。)

## 本年度は、ブリッジ・プログラム給付型奨学生を募集します。

詳細は、別紙「ブリッジ・プログラム給付型奨学生募集要項」でご確認ください。

**【重要】正規入学コース就学者向けの奨学金はありません。**

### 4. 応募条件

以下の①～③の条件を全て満たす方です。

- ① 18歳以上の日本国籍を有する方
- ② 長崎県内に住民票の住所がある方
- ③ 希望のコースや課程で必要な学力や英語の資格の条件を満たしている方

【就学に必要な学力と英語の資格の条件】

コース	入学準備		正規入学	
	ブリッジ・プログラム		学部課程 (準学士・学士)	大学院課程 (修士-MBA)
就学に必要な学力	高等学校卒業または同等の学力がある方		4年制大学卒業以上	
英語の資格(いずれか一つ)	TOEFL iBT	45点以上	71点以上	79点以上
	IELTS	4.0点以上	6.0点以上	6.5点以上
	英検	2級以上	準1級以上	
	TOEFL ITP	450点以上	-	
	TOEIC	Listening 275点 Reading 275点 Speaking 120点 Writing 120点	4技能全てで左記の条件を満たしている事	-
	Duolingo English Test	75点以上	95点以上	105点以上
英語の資格の有効期限	取得から5年以内 令和元(2019)年10月以降		取得から2年以内 令和4(2022)年10月以降	

【補足① - 就学に必要な学力】

- 日本国内なら「大学入学資格検定」や「高等学校卒業程度認定試験」を含みます。
- 日本以外の国や地域の卒業資格の場合、大学に受け入れの可否の確認が必要です。確認には日数がかかるため、該当者は早めにお問い合わせください。
- 大学院課程の応募では、卒業した大学の国や地域は不問です。

## 【補足② - 英語の資格】

下記の条件の方は英語の資格が免除される場合があります。

- ①アメリカや同国と教育システムを同じくする地域の高等学校を卒業された方
- ②アメリカの短期大学や4年制大学で就学経験がある方
- ③英語を母語とする国や地域で高等教育を受けた方

応募前に大学に受け入れの可否の確認が必要です。確認には日数がかかるため、該当者は早めにお問い合わせください。

## 5. 応募手続き

募集期間内に下記の提出書類を揃えて、佐世保市役所文化国際課内「米海軍佐世保基地内大学就学実行委員会事務局」に提出してください。

提出書類	入学準備	正規入学
① 入学願書（第1号様式） - 撮影から3か月以内の証明写真（パスポート申請用サイズ）を貼付する - 「本籍」と「現住所」は④に記載されているとおりに記入する	○	○
② 履歴書（第2号様式）	○	○
③ 応募承諾書（第3号様式） - お勤めをしている人のみ（学校に在学中、自営業などは提出不要）	▲	▲
④ 住民票の写し（本人のみ） - 発行から3か月以内で、記載内容に変更がないこと	○	○
⑤ 最終卒業校の成績証明書（英文 - 未開封）	○	○
⑥ 高等学校の成績証明書（英文 - 未開封） - 「大学入学資格検定 - ①」や「高等学校卒業資格認定試験 - ②」での応募の場合は「合格成績証明書（英文 - 未開封）」を提出	○	○
⑦ 高等学校の卒業証明書（英文 - 未開封） - 「大学入学資格検定 - ①」や「高等学校卒業資格認定試験 - ②」での応募の場合は「合格証明書（英文 - 未開封）」を提出	○	○
⑧ 英語の資格の証明書の原本（英文）	○	○
⑨ 作文「なぜアメリカの大学で学びたいか」 - Why I Want to Study at an American College - A4サイズ - 日本語・英語の両方で同内容のもの	○	○

「○」印は提出、「▲」印は該当者のみ提出。

※提出書類の内、①～⑤と⑨は当就学実行委員会事務局で保管、⑥と⑦と⑧は入学決定後に入学手続きのため大学側に提出します。

- ①、②、③は佐世保市のホームページに掲載している指定の用紙で提出してください。
- ④には個人番号（マイナンバー）と住民票コードの記載は不要ですが、それ以外はすべての情報の記載が必要です。
- ⑤と⑥は、高等学校での発行可能期間を過ぎていた場合、代わりに学校が発行する「成績証明書を発行できない理由書（英文）」を提出してください。
- ⑨はA4サイズの紙に印刷した書類を提出してください。
- ⑨はご自身で作成した書式でも、1枚目の左上に「題名」と右上に「就学希望者の氏名」が記入されている作文は受理します。

### 【提出書類に関する注意事項】

⑤最終卒業校の成績証明書 / ⑥高等学校の成績証明書 / ⑦高等学校の卒業証明書

「大学入学資格試験」または「高等学校卒業資格認定試験」での応募の場合、

第1学期の受講開始までにメリーランド大学指定のアメリカの成績評価機関（Evaluation Agency）で評価替え（有料）が完了した書類を提出する必要があります。該当する方は、当事務局までご連絡ください。

### ⑧英語の資格

#### 英語の資格について

いずれの英語の資格も7月25日の応募締切日までに応募条件を満たしていることが確認可能な方は、応募を受理します。

ただし、資格証の原本の準備が間に合わない場合は、それぞれのテスト実施機関のホームページなどで、試験の結果が確認できるページを印刷し、証明書の代わりとして応募書類と一緒に締切日までに提出してください。

【重要】証明書の原本は、到着次第、当事務局に提出をお願いします。

#### 英語の資格の証明書の原本について

当事務局への応募に際しては、原本であれば開封済みでも受理します。

ただし、就学手続きには未開封の証明書が必要です。未開封の証明書をお持ちでない場合は、テスト実施機関に再発行（有料）の依頼をして就学手続き開始までにご準備ください。

※証明書の再発行期間を過ぎている場合は、大学への相談が必要です。該当者は当事務局までお問い合わせください。

#### Duolingo English Testについて

このテストは紙で発行される証明書がありません。そのため、ご自身の受験者アカウントで試験結果が確認できるテストスコア（認定書）を印刷して応募書類と一緒に提出してください。※就学手続きの際は、大学にご自身で直接スコアレポートを送信していただくことになります。

## 6. 募集期間

2024年5月7日（火）～2024年7月25日（木）

※郵送での応募については、2024年7月25日（木）当日消印有効

## 7. 応募書類提出およびお問い合わせ先

米海軍佐世保基地内大学就学実行委員会事務局  
(佐世保市役所文化国際課内)

〒857-8585

長崎県佐世保市八幡町1番10号

TEL: 0956-24-1111

E-mail: bunkak@city.sasebo.lg.jp

(電話による問い合わせ受付時間 8:30～17:15/土・日・祝日を除く)

※メールでの問い合わせでは、メールの件名に「基地内大学」と記入し、本文には①「氏名  
(漢字・ローマ字)」、②「就学を希望しているコース」もご記入ください。

③当事務局からのメールが受信できるようにメールアプリやセキュリティの設定をお願いいたします。

## 8. 選考会

米海軍佐世保基地内大学就学候補者選考委員会の委員による日本語での面接です。

2024年8月中旬の実施を予定しています。(募集期間終了後、選考会の日程等は郵便で通知します。)

※筆記試験はありません。また、選考会以外での面接などはありません。

## 9. 就学予定者の最終決定

米海軍佐世保基地内大学就学実行委員会会長(=長崎県知事)より就学候補者としてメリーランド大学へ推薦いたします。推薦者には、同大学より入学の許可が下りましたら、当就学実行委員会事務局から結果を郵送で本人宛に通知します。

## 10. 本年度の就学時期

2024年10月下旬からの就学開始予定です。

※ブリッジ・プログラムについては、開始時期はあくまでも予定であり、同大学の発表をもつての開始となります。

## インターネット環境の準備について

ほとんどの講座はインターネットを介した通信制です。受講以外で講座の登録や授業料の支払いなどの各種手続き、教科書や教材の取得や課題の提出もインターネットを介して行いますので、自宅にインターネット環境が整備されていることが望ましいです。また、大学の授業で使用するGoogleドキュメントや、PDF、Word等のファイルが取り扱える情報端末が必要です。

大学や担当講師との連絡は電子メールで行うため、電子メールのアドレスが必要です。ただし、携帯電話の電気通信事業者提供のアドレスでは送受信ができない形式の添付ファイルがあるため、パソコンでも利用可能なアドレス(プロバイダー提供やフリーのものなど)を準備してください。

## ブリッジ・プログラム

母語が英語以外(English as a Second Language)の人を対象にした英語力強化プログラムです。アメリカの大学教育を受けるために必要なアカデミックな英語力(読解、作文、英文法やコミュニケーション力など)を向上させるための5つの必須講座と1つのオプション講座で構成されています。

	学期	講座番号	講座名	単位数
必須	第1学期	UMEI 030	Interpersonal Communication Skills 対人コミュニケーションスキル	3
	第2学期	UMEI 020	Integrated Skills for College Literacy カレッジリテラシーの総合スキル	3
	第3学期	EDCP 102	Integrated Skills for Academic Success 学術的成功のための総合スキル	3
	第4学期	WRTG 111X	Academic Writing I 学術的ライティング1	3
	第5学期	WRTG 112X	Academic Writing II 学術的ライティング2	3
オプション	第6学期	SPCH 100X	Foundations of Speech Communication スピーチコミュニケーションの基礎	3

第5学期までの必須講座を順番に受講し、“C”以上の評価で修了すると、英語の資格は不要で同大学の学部課程に進学できます。ただし、修士課程への進学には入学条件を満たす英語の資格が必要です。

### 【授業について】

- 通学制(米海軍佐世保基地内の教室で実施)と通信制(在宅でZoomアプリ使用)の生徒が1つのクラスに混在しており、就学開始時にどちらの形式で受講するかを選択します。  
※プログラム開始後は、個人の都合で受講形式の変更はできません。
- 1講座(1学期)の長さは8週間です。
- 授業のスケジュールは19時スタートの週3回(1回2時間)、合計24回の予定です。  
※1週間の授業の回数や授業開始の時間などは変更になる場合があります。
- 講座の登録は1学期ずつ登録手続きをします。
- 無断欠席は成績評価の減点対象のため、欠席する時は事前に担当講師に連絡してください。

- 佐世保以外の地域から通信制で参加する受講者も含めて、最小実施人数に満たない場合は、大学の判断によりプログラムの実施が見送られることがありますので、予めご了承ください。

## 学部課程

### アジア地区で履修可能な専攻学科

準学士 Associate's Degree (短期大学に相当) ※学位取得には60単位以上が必要	
専攻学科	文系準学士 - Associate of Arts (A.A.)
	General Curriculum (一般教養)、Accounting and Finance (財務会計)、Business and Management (経営)、Computer Studies (コンピュータ)、Criminal Justice (刑事司法)、Military History (軍事史)、Psychology (心理)
	Foreign Language Area Studies - Japanese (外国語-日本語=㊦日本人は履修不可)
	Foreign Language Area Studies - Korean (外国語 - 韓国語) など
学士 Bachelor's Degree (4年制大学に相当) ※学位取得には120単位以上が必要	
専攻学科	文系学士 - Bachelor of Arts (B. A.)
	Communication Studies (コミュニケーション)、East Asian Studies (東アジア)、General Studies (一般教養)、English (英語)、Graphic Communication (グラフィック・コミュニケーション)、History (歴史)、Humanities (人文科学) など
	理系学士 - Bachelor of Science (B. S.)
	Accounting (会計)、Applied Technology (応用技術)、Business Administration (経営管理)、Computer Science (コンピューター)、Criminal Justice (刑事司法)、Cybersecurity Management and Policy (サイバーセキュリティ管理)、Cybersecurity Technology (サイバーセキュリティ技術)、Data Science (データ・サイエンス)、Environmental Health and Safety (環境衛生安全)、Finance (財政)、Health Services Management (保険医療管理)、Homeland Security (国土安全保障)、Human Resource Management (人材管理)、Legal Studies (法律)、Management Information Systems (経営情報システム)、Management Studies (経営)、Marketing (マーケティング)、Political Science (政治)、Psychology (心理)、Public Safety Administration (公共安全管理)、Software Development and Security (ソフトウェア開発とセキュリティ)、Web & Digital Design (ウェブ&デジタルデザイン) など
<p>※学士には、上記の「専攻 (Major)」以外に「副専攻 (Minor)」があります。ただし、副専攻は同大学で主専攻の学位を取得した方だけが履修可能です。</p> <p>※アジア地区にない専攻でも通信制で履修可能な場合があります。詳しくは、メリーランド大学の担当者にお尋ねください。</p>	

- 年間5学期制で、1学期(1講座)の長さは8週間です。
- ほとんどの講座が3単位ですが、単位数が異なるものが一部あります。
- 在学年数に区切りがなく、途中で休学を取ることや、どの学期からでも復学が可能です。  
㊦2年以上、受講登録がなければ、復学前に再登録手続きが必要です。(再登録手数料は無料)
- 一部の講座に、日本国内のほかの米軍基地の授業を佐世保の教室に配信して実施される、通学制の講座(=Hybrid Class)があります。
- 通学制の講座の開始時刻は、早いものは17時前後に始まります。
- メリーランド大学以外で取得した学位(準学士や学士)の単位を利用し、メリーランド大学で学位が取得できる第2準学士(Second Associate's Degree)や第2学士(Second Bachelor's Degree)の制度があります。
- 特定の専門分野を学習する修了証プログラム(Certification Program)が設けられています。

## 大学院課程

アジア地区で履修可能な専攻学科

修士 – Master’s Degree (修士課程に相当) ※学位取得には36単位が必要

専攻学科 MBA – Master of Business Administration

※「Transformational Leadership」は、米軍軍人として勤務経験がある方のみが専攻可能です。

- 年間4学期制で、1学期（1講座）の長さは11週間です。
- 修士課程の講座の単位は6単位で、受講する講座は決められています。
- 佐世保の場合、通信制での受講です。
- 修士課程も在学年数に区切りはありませんが、コース終了までの期限は5年の決まりがあるため、それを超えた場合、最初の講座から受講をやり直すことになります。

### 大学の情報のリンク先一覧

ブリッジ・プログラム：

<https://asia.umgc.edu/bridge-program>



学部課程（準学士）：

<https://asia.umgc.edu/online-degrees/associates>



学部課程（学士）：

<https://asia.umgc.edu/online-degrees/bachelors>



大学院課程（修士）：

<https://asia.umgc.edu/online-degrees/masters>



アメリカの教育理念は「自らが学ぶ」ことを重視し、18歳以上は成熟した個人として扱われ、大学は学生が「主体的」に学ぶ場です。アメリカの大学で学ぶということは、授業で知識を得るだけではなく、大学を通してアメリカの社会に触れ、教室やそれ以外の場でも自分で考え、主体的に行動するための「思考力」「判断力」「実行力」などを養うことが含まれています。

そのため、ネイビー・カレッジ・プログラムを通してアメリカの大学に就学する学生もアメリカの大学生として「自己責任の下に、個人で選択の判断が下せる大人」であることが期待されており、人任せにするのではなく、それぞれが独立した個人として、自ら行動する姿勢が求められます。